

The Marian

京都ノートルダム女子大学 同窓会 会報

vol. **43**
2013.4

Contents

- 01 目次
- 02 会長挨拶・新名誉顧問ご紹介
本部役員紹介・次期役員候補者紹介
- 03 ご挨拶 前名誉顧問 顧問
- 04 第48回総会報告
- 05 活動報告
同窓会創立50周年記念事業について
- 06 ボランティア活動報告
- 07 会計報告
- 08 留学生日帰りツアー
- 09 支部だより
- 10 地区だより
- 11 地区だより
- 12 地区同窓会に関して アンケート報告
- 13 同期会
- 14 同期会 フィンランドからのたより
- 15 クラスアクティビティー案内
- 16 マリアンハウスアクティビティー案内
- 17 大学だより
- 18 シスターセリーン松本 寄稿
- 19 第49回総会案内 祝周年
- 20 マリアンハウス使用規定



「学歌」を一緒に！



会長 中井 恭子 (12E)

親愛なる同窓会会員の皆様、お元気でいらっしゃいますか。

今年も会報マリアンを皆様のお手元にお届けすることが出来、嬉しく思います。1年半前、吉川前会長より会長職のバトンを受け取ってから、次の総会で任期満了となるまで参りました。

振り返りますと、1周目は、第3回ファミリーコンサート開催や同窓会館マリアンハウスの引越とそれに伴う行事、大学創立50周年記念式典及びホームカミングデーという大きなイベントが次々にあり、そのハードルを越えるべく全速力で駆け抜けたという感じでした。2周目は、新しいマリアンハウスでの活動も無事軌道に乗り、お陰様で少し落ち着いて、今期の課題とする「地区同窓会活動への支援強化」と「同窓会創立50周年記念事業への取り組み」によりやうく少しずつ着手しているところです。今日まで、重いバトンを落とさずに何とか順調に走って来られましたのも、偏に伴走してくださった本部役員の皆様をはじめ、事務局・多田様のサポート、歴代会長会・諸先輩のバックアップ、又広くには会員の皆様や法人・大学関係者各位のご理解とご支援の賜物と、ここに深く感謝申し上げます。

任期中には、大学の数々の行事や式典、又同窓会の総会や支部・地区同窓会、学年委員会などに出席致しましたが、その度にそこに集う皆様と「学歌」を斉唱して参りました。「学歌」を歌う度に、私は胸がジンと熱くなります。それは、「学歌」に込められた初代学長シスターメリーユーニアの京都ノートルダム女子大学に係わるすべての私達への熱いメッセージを思い出し、感動するからです。

来る5月19日(日)第49回総会では、皆様との再会を喜びつつ、今一度初心に返って、一緒に声高らかに「学歌斉唱」が出来ますことを楽しみに、ご参加をお待ち申し上げております。

尚、同窓会本部役員会は、同窓会創立50周年という大きな節目を迎える次期に備え、母校と会員の皆様に更に少しでも有益な同窓会となるように、一層精進して運営に取り組んで参りたいと存じます。どうぞ引き続きご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(同窓会創立50周年記念事業については、5ページをご覧ください。)

新名誉顧問 芹田健太郎新学長ご紹介

1961年入学の18歳の一期生には、当時三年生の私はやや眩しいお兄さんといった存在だったかもしれません。幾人かの方の顔が浮かびます。そして、この度縁あって学長として孫世代の学生を預かることになりました。輝く知性と気品ある女性に育つ手助けをしたいと思います。よろしくお願いします。



京都大学法学部卒、同大学院を経てフランス政府給費留学生として2年間パリ大学において国際法の研究に従事。その後神戸大学法学部教授、同大学院国際協力研究科長、愛知学院大学法科大学院長 歴任、その他世界法学会理事、国際人権法学会代表理事、(公財)兵庫県国際交流協会評議員等様々な国際的人権運動の組織で活躍、著書多数。

本年5月19日総会に同窓会名誉顧問としてお迎えいたします。

<平成23~24年度本部役員>

会長	中井 恭子	12E (塚 本)
副会長	芝山 陽子	5E (芝 山)
	瀧井 優子	23C (藤 井)
会計	大島 美映	22E (中 西)
	阪倉 也子	22E (古 市)
書記	山下 郁子	21E (尾 崎)
	中小路理恵	21C (竹 原)
庶務 (広報)	高木 里美	3E (小 坪)
	家村 悦子	4E (上登野)
庶務 (名簿)	西岡由美子	12E (西 岡)
	北澤みよ子	12C (山 田)
マリアンハウス運営委員会	山田 恵子	12E (村 岡)
	北谷貴代子	23C (堀 部)
会計監査	堀野 倫子	22E (中 村)

5月19日の総会をもって解散いたします。
有難うございました。

次の方々が次期役員に推薦されました。
同窓会総会で承認を受けることになっています。宜しくお願い致します。

<平成25年~26年度本部役員候補者>

会長	瀧井 優子	23C (藤 井)
副会長	足利 和子	6C (富 井)
	中井 恭子	12E (塚 本)
会計	北谷貴代子	23C (堀 部)
	本郷 智子	23E (藤 田)
書記	北村 孝子	7E (山 本)
	吉村 美希	25C (宮 永)
庶務 (広報)	中小路理恵	21C (竹 原)
	橋本 睦	40E
庶務 (名簿)	北澤みよ子	12C (山 田)
	寺西みどり	13E (楠 瀬)
マリアンハウス運営委員会	山田 恵子	12E (村 岡)
	森本 純子	14E (塚 本)
会計監査	大島 美映	22E (中 西)

前名誉顧問ご挨拶

前学長 前名誉顧問 藪内 稔



同窓会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は大学に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私、この度、2013年3月31日を以て任期満了により京都ノートルダム女子大学学長を退任させていただきました。同窓会長をはじめ、同窓会の皆様には、この4年間、大学の発展のために並々なぬご支援とご配慮を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。学長就任時は、開学以来初の定員割れ、懸案事項であったキャンパス計画白紙撤回など、極めて困難な状況下での出立で、同窓会の皆様にも多大のご心配をおかけいたしました。それにもかかわらず、常に温かく学長を叱咤激励し、多岐にわたって支えてくださった同窓会の皆様のご厚情に対して、あらためて感謝申し上げます。

4年間の任期を振り返りますと、

2009年	5月31日(日)	第45回同窓会総会出席
	10月22日(木)	同窓会マリアンハウス・チャリティバザー出席
	10月25日(日)	ND祭 ユーニア寮同窓会挨拶
2010年	11月15日(日)	みちくさ会(阪神播磨地区卒業生1～15期の会)出席
	3月21日(日)	山陰地区同窓会出席
	5月30日(日)	第46回同窓会総会出席
2011年度	10月14日(木)	「キャロライン館」(含:同窓会館)新設工事起工式
	11月25日(木)	中部支部同窓会出席
	5月22日(日)	第47回同窓会総会出席
2012年	10月31日(月)	「キャロライン館」(含:同窓会館)引渡式
	11月20日(日)	関東支部同窓会出席
	11月26日(土)	和歌山地区同窓会出席
2012年	12月10日(土)	創立50周年記念式典 ホームカミングデー 同窓会より目録贈呈
	5月27日(日)	第48回同窓会総会出席
	11月13日(土)	中部支部同窓会出席
	11月18日(日)	みちくさ会(阪神播磨地区卒業生1期～20期)出席

いずれの会においても、同窓会の皆様の、本学を愛し、さらなる発展を祈ってくださっている想いを痛いほど感じました。また、大学の取り組みについて、じっくりと耳を傾け、ご理解とご支援を賜りましたことは、何よりも学長としての任務遂行の大きな励みと支えになりました。新たな出会いを通して皆様方と親しく歓談できましたことも大きな宝でした。

今後とも、大学に対するご鞭撻、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

四年間に亘りお世話様になりました。感謝申し上げます。
同窓会

「ごあいさつ」

英語英文学科教授 顧問 須川いずみ



みなさま、こんにちは。昨年の秋は大学祭の「ホームカミング」いう同窓会の催しがあり、前顧問の東先生が新任の久野先生のオルガン伴奏で歌を披露してくださいましたし、私も少しお話をさせていただきました。今回はキャロライン館に同窓会が移動して初めての大学祭で、同窓会バザーをマリアンホールと大学のアッセンブリー・ホールを併せて行われましたので、例年よりスペースがあってよかったと思います。同窓生手作りのカレーは大変美味しいと評判で、教職員が狙って食べに来ていたのが印象的でした。そして、寄贈品はもとより、お手製のプリザーブドフラワーやクリスマスグッズ、アクセサリーなどが所せましと並んだバザーは、例年以上に賑やかだったと思います。また、お習字、トールペイント等、日頃の同窓生の活動の成果を展示してくださっていましたので、ゆっくり拝見することができました。バザーに携わって下さいましたみなさまには心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

やはりこのバザーは同窓会が学内へ移設したことにより、俄然大学との距離が縮まったことを実感できる行事になりました。同窓生のみなさまには、今後も同窓会だけでなく大学祭にも是非お越しいただきたいです。懐かしいシスターたちもいらっしゃいますし、チアリーダー、ハンドベル、合唱団に箏曲部等クラブのパフォーマンスや展示、模擬店に後援会のバザーもごぞいます。また、毎年、吉本のお笑いや俳優インタビュー等のライブがあり、昨年は漫才のピース他2組と俳優の田中圭でした。今までにタモリや速水もこみちのトークからポルノグラフィティのコンサートまで様々な催しを企画しております。その他、大学では年間講演会や講座がいくつも開かれております。みなさまにタイムリーにお知らせできていなくて残念なのですが、卒業生はいつでも大歓迎ですので、大学のホームページを時々御覧になって是非お運びいただけたら嬉しく存じます。チケット購入等、詳細は学生課にお問い合わせ下さい。ちなみに私も月1回『ユリシーズ』の読書会を開いております。興味のある方は是非ご参加になりませんか。ご連絡をお待ちしております。

5 Loaves and Fishes
Christ, who shares
his life with us.



第48回総会報告 祝周年学年の皆様おめでとうございます。



平成 24 年 5 月 27 日 (日) 第 48 回総会がグランドプリンスホテル京都において、学長、理事長をはじめ先生方、シスターをお迎えして開催されました。エンターテイメント担当の 18 期生を中心に総勢約 130 名の参加者が集いました。中井会長からは、東北地区同窓会が立ち上がったことや平成 26 年は同窓会 50 周年の記念の年になること等の挨拶がありました。



懇親会担当、18期生の皆様ありがとうございました。

ご感想を伺いました。

- 沢山の同級生に再会することが出来て、懐かしく感慨深い思いで嬉しく思っています。30年振りという人もいらっしゃいましたが、どなたもお変わりなく、いつまでも美しく、お元気で、すぐに大学生の頃のようにお話にも盛り上がり楽しかったです。
- 同期の友人からお誘いいただいたことが大変嬉しく参加のきっかけとなりました。初めて千葉から京都の総会へ来ました。とても楽しかったです。
- 久しぶりの同窓会、話してみると皆さん大学の時と変わらずの印象で何だか学生時代に帰りほっと安らぎを感じました。
- 初めての出席でしたが、懐かしいお顔にとっても幸せな時間を過ごさせて頂きました。
- 30年のブランクを超えて、女子大生に戻りました。
- 30年振りにお出会いして本当に懐かしく良かったです。お料理もおいしかったです。タイムトラベルで昔に帰った感じです。また明日から頑張ろうと思えます。
- 30年振りにみんなに会えて本当に嬉しかったです。また次回参加したいと思います。
- 会をご準備下さった方々有難うございました。皆様が活躍されている姿が自分の励みになりました。
- 前は'99年に出席させて頂き、それ以来の出席でした。一度欠席届けを出しましたが何とか駆けつけ、懐かしい顔、顔に嬉しい時間を過ごさせていただきました。
- 18期生だけでなく、いろいろな方とお会いできて改めてノートルダムの卒業生である誇りを感じました。
- 最高 良かった。また定期的に集合かけて集まりましょう。
- 今回は皆様に声をかけていただき、参加しましたが、久々の方々との再会が叶い、楽しいひとときが過ごせました。総会を開催するにあたり、いろんな方のお力があり、大変だったと思います。しかし、そのお陰でまたノートルダム女子大の事を思い出せました。
- 30年振りの同窓会ですが、昨日別れた友とまた今日会えた様な時のブランクが全く感じられないくらい濃密な一時でした。
- 30年も会っていない友人に会うことが出来とても感激しています。それも同窓会の活動が立派になされていてこそと感謝しています。来てよかった!!



平成24年度活動報告

- 5月** 第48回総会(グランドプリンスホテル京都)
関東・中部支部委員との合同ミーティング
国際交流マリアン奨学基金より留学生に奨学金授与
各クラス春季開講
- 6月** 東北地区第一回同窓会
日文研 平清盛ゆかりの兵庫津(歴史探訪)
※「ソフトファニシング」
- 7月** ※講演「右脳と左脳を使って健康的に生きよう」
- 9月** 各クラス秋季開講
新ユージニア館起工式参列
日文研 逸翁美術館(建築探訪)
※「チャリティーバザー作品作り」
- 10月** ホームカミング・マリアンハウスチャリティーバザー
指名委員会
女学院創立60周年記念式典参列
- 11月** 小学校、中高、大学三校同窓会合同委員会
中部支部同窓会出席
- 物故者追悼ミサ参列(ユニソン会館)
歴代会長会
留学生日帰りツアー(比叡山延暦寺)
日文研 黄檗山万福寺 普茶料理(仏教文化)
※「世界に一つだけの自分だけの香水」
- 12月** ノートルダムクリスマス参加
- 1月** 各クラス冬季開講 日文研 新年会(萬亀楼)
- 3月** 小学校、中高、大学三校同窓会合同委員会
同窓会新入会員への説明会
第49回大学卒業式列席
日文研 藤平陶芸(絵付け体験)
※「プリザーブドフラワーアレンジメント」
- 4月** 会報「マリアン」43号発行
平成25年度大学入学式列席
※「人気の献立を作って食べよう」
- (※はマリアンハウス文化プログラム)

ホームカミングデー



24年10月28日(日)、マリアンハウス西隣のアッセンブリーホールにて、大学主催のホームカミングデーが開催された。大学祭参加チャリティーバザーと同時開催のため、悪天候にもかかわらず、160名余の来場者で賑わった。恒例のマリアンコーラスの皆さんとの全員合唱や前顧問でコーラス指導を担当して下さっている東朝子先生の独唱を聞かせて頂いた後、現顧問 須川いずみ先生には「今どきの大学生は・・・？」というテーマで、今の母校と後輩達の大学生活について、大変興味深いお話を頂いた。

同窓会創立50周年記念事業について

同窓会は、平成26年5月に創立50周年を迎えるに当たり、その記念事業の一環として、会員名簿の発行について、慎重に検討を重ねて参りました。昨年、会報42号で広報し、総会出欠返信ハガキで、名簿希望の有無を調査しましたところ、予想以上に希望者が多数ありました。よって、役員会で、15年ぶりに冊数を制限して発行することを決定致しました。本誌同封の総会出欠返信ハガキに、名簿の購入を希望されるかどうか、また、名簿に住所と電話番号を記載されるかどうかを伺っております。私共の主旨をご理解頂き、ご返答を宜しくお願い申し上げます。この名簿が、私達同窓生の大切な絆を結ぶ連絡網として機能し、同窓の信頼関係を高め、末永く親密な友情を築く手引き書として、有効に活用されますことを、心より祈念致します。

訃 報 ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

アンセルモ・マタイス神父 学校法人ノートルダム女学院理事 2012年 5月11日
Sr.リディア菊池 事務職員 2012年 5月16日 佐藤 広美 様 (20E) 2012年 7月 6日
Sr.メリー・カルメラ有馬 2013年 2月10日 鶴田 里香 様 (22E) 2012年 8月20日
増永登茂子 様 (15E) 2010年10月12日 山形 昌子 様 (13E) 2013年 2月 3日
渋谷 明子 様 (02E) 2012年05月11日 細川 晴代 様 (3C) 2013年 3月12日
生天目美紀 様 (26E) 2012年05月28日 中塚 令子 様 (24E) 2013年 3月14日



同窓会ボランティア活動

手芸ボランティアの生い立ち

人長久巳子 (7C)

今から25年程前、故 辻美智子 (4期) 会長時代の学年委員会の席上、当時同窓会顧問でおられましたシスターセリーンがそろそろ同窓会もボランティア活動を始めようとしているのではとのご提案がありました。リサイクルした着物を販売してカンボジア支援している他の活動などを参考に、手芸の手仕事から始めることにしました。当時同窓会本部はまだ大学図書館の地下の小部屋であったので、隣の大きな教室を月2回程お借りし、ミシンもアイロンもその都度持ちこみました。

手芸の巧みな先輩方の指導で出来上がった作品は、同窓会総会や支部会などで販売して、その収益でノートルダム修道院が運営されているネパールの小学校を支援し、現在も継続しています。

支援が継続できたのは、多くの同窓生の方々が未熟な作品にも関わらず購入して下さいました賜です。

今、また同窓会が大学にもどって参りましたが、ここに到ってはボランティアの名の元に、多くの先輩や後輩との貴重な交わりの機会を、私達が頂いているのを感謝するのみです。

まさにノートルダム、同窓会とは「ゆりかごから～まで」の温かい場所です。

手芸が苦手な方々も同窓会活動参加の第1歩として、ぜひおしゃべりにお越しください。

また大学までお越しづらいけど手芸がお得意な方々は、一年に1つや2つ作られたものをお送りいただき、支援の輪が広がれば幸いです。



手芸ボランティアは今

小林京子 (17E)

同窓会総会とチャリティーバザーで手作り手芸品を販売しています。

月2回、製作に励んでいますので気軽に見に来てください。又、作品のアイデア、製作を手伝ってくださる方を募集しています。売り上げは同窓会からネパールや国内外の災害寄付金となります。皆様のご協力をよろしくお願いします。

皆様のご好意に感謝します

ネパール ノートルダム教育修道会

シスターアイリーン中村美帆 (1C)

同窓生の皆様には、私たち、ノートルダム教育修道女会の教育活動のため、お祈りと援助をしていただき誠に有難うございます。心よりお礼申し上げます。

ネパールバンディプール校は、ネパールの首都カトマンズから、車で約6時間、山の頂きのバンディプールというところにあります。村人達から「子供達に良い教育を!」という切なる願いを受けて、ノートルダム教育修道女会が、1985年に開校しました。52名の幼稚園児から始まった小さな学校は、今では12年生まで800名が学んでおります。卒業生は医師、看護師、教師、エンジニア、建築士など、国づくりに役立つ若者として活躍しております。また、同じバンディプールやそれ以外の村々にも託児所・保育園ができ、幼児教育にも力をいれております。

皆様のご援助により、教育設備の充実や多くの奨学金生を受け入れることができました。人づくりは国づくり、アジアの小国ネパールのため、今後とも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。現在日本人2名、アメリカ人2名のシスターが働いております。



ラリグランスクラブ代表

代表 五十嵐園子 (1C)



ラリグランスクラブを設立してはや12年。ネパールのノートルダム校をNDワンダーフォーゲル部で訪問したのがきっかけです。ヒマラヤの美しさとは裏腹に、教育から見放された子供たちとの出会いが、何かの支援をしたいという気持ちを起こさせました。現在、4つの柱を中心に活動しています。①視覚障害児のための寄宿舍運営。②貧困家庭の子どもの奨学金制度。③婦人の自立を導く編み物制度。④ノートルダムの保育園支援。運営資金は寄付金とネパール民芸品の販売で賄っています。現地の人々と密に

交流しホームページで活動の様子を常に知らせ、支援者とのパイプ役となって頑張っています。これからも暖かいご支援をお願い致します。 <http://laligurans.com>

会計報告

京都ノートルダム女子大学同窓会 平成23年度会計報告

自：平成23年4月 1日
至：平成24年3月31日

収 支 報 告

収入の部		支出の部		
費 目	決 算 額	費 目	予 算 額	決 算 額
前年度繰越金	68,325,730	総 会 費	1,000,000	605,345
終身会費	9,420,000	マリアンスカラシップ	1,000,000	1,000,000
預金利息	61,872	マリアン発行費	3,000,000	2,158,098
マリアンスカラシップ返済金	365,700	卒業記念費	1,000,000	757,050
クラスアクティビティー受講料	283,500	クラスアクティビティー	1,200,000	880,000
雑収入	51,714	支部・地区活動 援助費	800,000	523,766
定期預金解約(京都信用金庫)	5,000,000	同期会補助	200,000	72,820
〃 (京都銀行)	10,000,000	会 議 費	500,000	356,650
〃 (みずほ銀行)	2,000,000	交 際 費	500,000	159,963
		通 信 費	350,000	191,645
		事 務 費	150,000	212,081
		マリアンハウス運営費	2,400,000	2,526,366
		予 備 費	100,000	69,530
		同窓会館竣工式お祝い金		1,000,000
		同窓会館追加工事代金		3,692,640
		創立50周年お祝い金		30,000,840
		小 計	12,150,000	44,206,794
		残 高		51,301,722
合 計	95,508,516	合 計		95,508,516

上記の通り決算報告
申し上げます。

会計 大島美映
阪倉也子

本決算を審査の結果、
収入支出いずれも適正
であることを認めます。

会計監査 堀野倫子
平成24年4月11日

マリアンスカラシップ

平成24年度は申請者の学費充当の為に100万円を給付しました。
(選考・分配は学生課に一任)

国際交流マリアン奨学金

翁光さん(中国)生活福祉文化学科2年次生に平成24年5月27日同窓会総会において奨学金¥120,000を授与しました。

寄付金の送り先と額

平成24・5 ネパールノートルダム教育修道会 ¥100,000
ラリグランスを通してネパールの恵まれない人々のために
¥50,000
平成24・12 NDクリスマス献金 ¥10,000

チャリティーバザー、手芸ボランティア活動による収益金に加えて有志の皆様の寄付によるものです。有難うございました。

奨学基金のお願い

奨学基金は現在奨学金、12万円を1名に、また留学生ツアーに使わせていただいています。

留学生が将来日本と母校の架け橋となられることを期待して、出来る限り支援を続けたいと思います。皆様のご協力をお願い致します。

右記の専用口座に一口1,000円でお心のままにお振込み下さい。同封の振込取扱票をご利用いただきますと手数料が不要です。

今後お礼状を送付致しませんので会報マリアンでご確認下さいますようお願い致します。

銀行名	ゆうちょ銀行
金融機関コード	9900
店番	099
店名(カナ)	0九九店(ゼロキユウキユウ店)
預金種目	当座
口座番号	0305135
カナ氏名(注) (受取人名)	キョウトノートルダムジョシダイガク ドウソウカイ

※大学への寄付金口座とお間違いないようにご注意ください。
※同封の振込取扱票は奨学基金のお振込にお使い下さい。

平成24年度国際交流マリアン奨学金協力者

平成24年3月～25年2月末日までに総額204,420円のご寄付を頂きました。有難うございました。

西村史江 吉田有満子 桑原可菜子 野木祥子 倉澤雅美 村田禄子 磯田千鶴子 渡辺脩子 酒井田英子
城代和美 渡邊福子 片山美弥子 多田家子 三田和恵 秋元幸子 木村美恵 内田裕子 竹上恵美子
平野津也子 田代澄子 美山千代子 白井君子 奥田英子 小杉千明 西村邦子 木村みち子 八十福子
岩尾泉 岡太美和子 福田悠美子 土井小代美 野口泉 吉田英子 宮本真知子 高木里美 鷗鷗光江
青木ひろみ 長田加奈子 松本美佐代 奥田敦子 加藤奈緒 尾崎真実 進藤篤江 永山良子 足利和子
山本すみ子 三明育子 垣内緑子 河野万紗子 山田るり子 筏井恭子 牧由喜江 永井豊枝 中井恭子
家村悦子 篠塚まゆ美 今井訓子 岡田彩也佳 匿名(1名) (敬称略)

国際交流マリアン奨学基金 「第10回留学生のための日帰りツアー」

2012年11月25日(日)

庶務 西岡由美子 北澤みよ子

このツアーも今年で10回目を迎えました。昨年のアンケートを参考に留学生の笑顔を想像しながらその日を待ちました。

今年は世界文化遺産比叡山延暦寺へ。紅葉は申し分ないほど最高潮。リクエストに応えケーブルカーで山頂へ、眼下には四方八方に引っ張られた琵琶湖が思いきりの広がりを見せ、この景色にあちこちから歓声があがりました。

お昼は延暦寺会館で精進料理をいただきました。行楽日の日曜日で心配していましたが、皆様のご協力が無事終わられました。日本滞在中の良き思い出となりますように。参加者：留学生23名、職員1名、役員6名

①本日の「留学生ツアー」になぜ参加しようと思いましたか？

*留学生の皆さんと一緒に、日本文化を体験したりして仲よくすることができるから。 *先輩が昨年参加して勧めてくれた。 *団体でにぎやかやし、先生たちからいろいろ説明してもらえ。おもしろくて楽しい。 *普段は学校でみんなが集まらないので、これがきっかけでワイワイしたい。 *比叡山にいきたかったから *去年も参加したので。 *まだ行ってないところに行ける。安いしみんな楽しんでいる *日本の文化を通しコミュニケーションをはかりたい。

②日本国内で行ってみたい所はどこですか？

*北海道 沖縄 東京 九州 四国 鳥取 札幌 富士山 別府温泉 天の橋立 日光 金閣寺 醍醐寺 東京ディズニーランド 日本どこでも風景のいいところ

③日本へ来て、何か困ったことはありましたか？

*困ったことはなかった *ホームシック *文化摩擦
*日本人は時間に追われて生活しているから、私の国と比べたら速いので、生活習慣になれるのが大変だった。 *味になれなかった *日本人の友達が少ない *日本語の漢字 *言葉の問題 学校とアルバイト *アルバイトで断られたこと 最初は困っても、今は大丈夫な子が多い。

④本学での留学生活をとおして、何か世界観が変わりましたか？

*世界を見る目が広がった。
*知らない人と話したら下手でも皆さんにやさしく手伝ってもらえるので感動しました。国は違っても仲の良い友達になれるとわかりました。
*自分の国で見た日本と、来て生活した後の感覚が全然違うので、恥ずかしい。日中関係のことで日本に来なかったら国の人と同じ行動をしていたかも。
*視野が広がった。一人一人が変わると世界も変わる。
*自分の国のことを別の視点で見ることができる。
*世界にはさまざまな考えを持った人がいて、私がまだ見ていない世界があることが分かった。
*日本のマナーがいい *人と人とのつながりを深く感じた
*忙しくて自分の好きなことをする時間がないが、興味を持っていることをやりたい。

⑤京都ノートルダム女子大学についてご意見、ご感想をお書き下さい。

*きれいな大学
*小さな大学ですがみんな仲良くなれてうれしい。
*女子らしい大学で、やさしい環境、豊かな大学生活を送っている。
*ノートルダム女子大学の学歴が中国で認定されていない。留学生は気にしています。
*学生間交流のイベントが少ないので、仲良くなるまでに時間がかかる。
*先生はやさしいが、授業中、学生の私語が多いのでもう少し厳しくしてほしい。



支部だより

関東支部

同窓生の皆さま、お元気でいらっしゃいますか。

関東支部では、昨年7月に新旧学年員会を開催し、参加した26名の役員、学年委員が今後の方針について話し合いを行いました。また、11月には代官山ヒルサイドテラスにて講演会を開催いたしました。今期役員であり、社会労務士として活躍中の沖泰子さんが「自分らしいコミュニケーションを考えよう」というテーマで講師を務め、講演及びワークを行いました。女学院卒業生の平野顕子さんプロデュースの「松之助」のケーキも同時に皆様に味わっていただき、さらに会場には役員大堀アイ子さんがアレンジした花束が沢山添えられました。参加の会員26名の皆様には会話と演出を楽しんでいただけた一時となりました。これからも、関東支部は同窓生の輪を広げるお手伝いをして参りたいと思っております。

2013年には下記の通り関東支部同窓会を開催いたします。2012年度に引き続き2013年度も18期が担当させていただきます。どうぞ皆様宜しくお願い申し上げます。

「関東支部同窓会」

日時：2013年7月21日（日）12時～

場所：目黒雅叙園

2013年度関東支部役員18期生

支部長 福島 睦子（福島）

副支部長 櫻井由紀恵（豊島） 沖 康子（井手）

書記 長田貴美子（深田） 木下 明子（嶋津）

宇平 知子（落合）

会計 神崎 厚葉（中村） 大堀アイ子（小川）

関東支部長 福島 睦子（18E）



関東支部と中部支部からのお知らせが本部ホームページにリンクされています。皆様ご覧下さい。 http://www.notredame.ac.jp/m_house/

中部支部

中部支部長 杉山 康代（18C）

同窓生の皆様、お元気ですか？私たち、中部支部は、愛知、岐阜、三重、静岡、長野の5県に在住の同窓生、約600名で活動しています。

昨年11月13日に名鉄グランドホテルにて、中部支部総会を開催いたしました。当日は、和やかに会が進む中、薮内学長さまから、創立50周年における大学再編に関する深いお話なども聞かせて頂きました。また、同窓会初代顧問のシスターセリーンからも、中部支部の発足時の貴重なお話を伺う事も出来、楽しくも充実した時間を持つことが出来ました。

私たちは、本年の3月までのお役目ですが、次年度は、22期生にバトンタッチいたしますので、よろしくお願い致します。また、この秋には名古屋にて親睦会を開催する予定です。皆様、どうぞ、お楽しみに！

平成25、26年度役員（22期生）

支部長 岡本 千秋（田路）

副支部長 財津日登美（斎藤）

書記 松下 明子（山根）

会計 牧野 京子（河本）



地区だより

東北地区

松田みどり (16E)

昨2012年6月2日ホテルメトロポリタン仙台にて東北地区の同窓会を開くことが出来ました。

参加人数は7名でした。参加者がどなたもいらっしゃらなかったらどうしようか、という不安の中、7名で開催出来たことに感謝致します。在学の時期は違っていても共通の話題は多々あり、また時代の差？年齢差？に爆笑したりと初同窓会という気負いはなく、賑やかな女子会のように思い出話に花が咲きました。今回は残念ながら欠席、という方も大勢いらっしゃいました。

今年も同窓会を計画中です。新しい出会いを期待しております。このご縁を大切に育んでいきたい、というのが全員一致の思いです。

世話役 代表 松田みどり (16E)

室井夢美子 (25E)

片桐 亜希 (44H)

町田有希子 (28C)



北陸地区

高村 隆子 (20E)

北陸地区では平成18年以来、5回目となる同窓会を昨年11月17日ホテル日航金沢で行いました。新役員になってはじめての会、準備にも参加数にも不安がいっぱいでしたが、1～14期生14名にご参加いただき盛会となりました。初参加の方や、偶然ご近所の方が見つかるなど嬉しい出会いがあり、本当に楽しいひとときを過ごすことができました。

このたび新潟の会員も北陸地区に加わっていただくという話があり、さらにNDのご縁が広がるものと期待しております。たてに長い北陸地区は集まるにも大変ですが、来年の同窓会では、さらに多くの方との出会いがあることを楽しみにしております。



北陸地区役員 地区長 高村 隆子 (山崎) (20E)

役員 石田江三子 (青木) (21E)

河合 裕子 (藤田) (13C)

猪原千津子 (服部) (8E)

住駒 禎子 (北) (3E)

長谷川まゆみ (牧) (2E)

九州・沖縄地区

九州・沖縄地区同窓会のお知らせ

石川 敬子 (41E)

春爛漫の季節となりました。同窓生のみなさま、お変わりなくお過ごしでしょうか。

このたび、長年にわたり九州・沖縄地区のお世話役を受け持って下さいました第1期生の坂本佳枝様より、お役を引き継ぐこととなりました石川敬子と申します。まだまだ至らぬ点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

さて、早速ではありますが、同窓会を開催させて頂きたいと思います。和やかな会ですので、初めての方もお子様連れの方もどうぞお気軽にご参加下さいませ。詳細は、また後ほどお葉書にてお知らせ致します。皆様との楽しいひとときを心待ちにしております。

日時：平成25年5月26日(日) 11:30～

会場：ハウステンボス ホテルヨーロッパ内 『デアデミラル』

連絡先／石川敬子



地区同窓会沿革

2013年1月現在

地区名	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
中国・四国地区(864名) 鳥取・島根・岡山・広島・山口 徳島・香川・愛媛・高知	平成18年5月27日 大塚国際美術館 17名				
北陸地区(291名) 富山・石川・福井・新潟	平成18年10月15日 ホテル日航金沢 23名	平成19年10月21日 ホテル日航金沢 9名	平成20年11月16日 ホテル日航金沢 6名	平成22年6月1日 ホテル日航金沢 7名	平成24年11月17日 ホテル日航金沢 14名
九州・沖縄地区(198名) 福岡・佐賀・長崎・熊本 大分・宮崎・鹿児島・沖縄	平成18年10月29日 博多都ホテル 6名	平成21年11月8日 熊本ホテルキャッスル 8名	平成23年6月5日 佐賀ワシントンプラザ 13名		
和歌山地区(255名) 和歌山	平成18年12月3日 ロイヤルパインズホテル 52名	平成20年11月26日 ホテルグランヴィア和歌山 30名	平成23年11月26日 ホテルアパローム紀の国 31名		
山陽地区(494名) 岡山・広島・山口	平成19年6月3日 ホテルグランヴィア広島 25名	平成20年6月1日 倉敷チボリ公園 21名	平成23年11月26日 新山口ターミナルホテル 8名		
山陰地区(116名) 鳥取・島根	平成19年9月30日 米子市全空ホテル 12名	平成22年3月21日 松江市ホテル一畑 8名			
東北地区(64名) 青森・岩手・宮城・秋田・ 山形・福島	平成24年6月2日 ホテルメトロポリタン仙台 7名				
みちくさ会(550名) 阪神播磨地区	平成20年11月14日 ホテルグランヴィア大阪 30名	平成21年11月15日 ホテルグランヴィア大阪 22名	平成22年11月6日 ホテルグランヴィア大阪 32名	平成23年11月6日 ホテルグランヴィア大阪 31名	平成24年11月18日 ホテルモントレグラスミア大阪 23名

※会場右横数は参加人数

※中国・四国地区は山陰地区、山陽地区、四国地区に分割されました。

【同窓会支部・地区代表者】

関東支部 (東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・群馬・栃木)	福島 睦子 (18E)
中部支部 (長野・三重・愛知・静岡・岐阜)	岡本 千秋 (22E)
東北地区 (青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島)	松田みどり (16E)
北陸地区 (富山・石川・福井・新潟)	高村 隆子 (20E)
和歌山地区 (和歌山)	道本 美月 (22E)
四国地区 (徳島・香川・愛媛・高知)	佐野 英子 (09E)
山陽地区 (岡山・広島・山口)	神原 恵子 (1E)
山陰地区 (鳥取・島根)	桑原可菜子 (5E)
九州・沖縄地区 (福岡・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄)	石川 敬子 (41E)

地区会開催への本部からの補助について

- * 地区同窓生名簿のコピーと住所シールの提供
 - * 通信費の実費 (上限2万円まで。但し、地区会の第1回目は実費を全額補助します。)
その後の補助は2年に一度以内に限りです。)
- 詳細はマリアンハウスまでお問い合わせ下さい。

みちくさ会

水谷 訓子 (4E)

「みちくさ会は母校の発展とNDファミリーの幸せを応援する会です。

昨年桜の見頃である4月13日に特別企画として水陸両用バスでの大阪ダックツアーを開催いたしました。11月18日には第5回「みちくさ会」をホテルモントレグラスミア大阪にて開催し、藪内学長に「創立50周年を迎えて」のお話を伺いました。また、3期の河野様ご夫妻には息のあったハワイアン演奏を聴かせていただきました。



会員からご要望のありました「親による婚活」の登録者も徐々に増加しております。ND同窓生ならどなたでも登録頂けますので、ご希望者はみちくさ会事務局水谷までご連絡下さい。登録用紙を送付いたします。本年のみちくさ会は、10月30日(水)12時より大阪新阪急ホテルにて開催いたします。多数ご参加下さい。

世話人 中野梅子 (3E) 櫻井美智子 (4E) 水谷訓子 (4E) 木村真紀子 (6C)

地区同窓会に関して アンケートの報告

より一層充実した地区活動と発展のために役立たせていただきます。 役員会

①貴地区同窓会開催の際、何かお困りのことがありますか。

(例)案内状の作成や発送について、会場の設定や会費について など

- 案内状発送数(地区在住会員数)と出席者の差が大きく、出席者の会費や幹事の負担が年々多くなっている。
- 事前に通達した上で2回返信(出欠)がない人には、以後案内状は出さないことにしている。
- 一番会員数の多い県や地理的に真中に位置している県庁所在地の駅前に会場を設定しているが、他県の会員が参加しにくいのではないかな。
- 各県内での組織作りが必要。
- 他の地区では、会費がいくら位に設定されているか知りたい。
- 2〜3年に1度の開催をしてきたが、出席のメンバーや学年が限られてきている。

②現在、地区同窓会開催への本部からの補助として

1. 地区同窓生の名簿のコピーと宛名シールの提供
 2. 通信費の実費(上限2万円まで、但し地区会の第1回目には実費全額負担。その後の補助は2年に1度以内に
限る)となっていますが、このサービスについて、ご意見をお聞かせください。
- 通信費・宛名シールの補助は大変助かっている。
 - 地区在住会員数に応じて、案内ハガキ代は全額補助をお願いしたい。
 - 通信費以外に多少の補助金があれば、地区内のニュースなどお知らせ出来る。

③毎年5月に開催されております同窓会総会(京都)に貴地区代表者の出席は可能でしょうか。(但し1名分の往復交通費を本部より支給。会費は出席者の自己負担とします。)

因みに来年の総会は、2013年5月19日(日)ですが、出席できますか?

- 可能な限り出席したい……………6件
- 一身上の都合により出席は難しい……………1件

④貴地区同窓会の発展のために、今後運営上企画されたいことがありますか?あれば具体的にお聞かせください。

(例)講師を呼び講演会を開きたい。アクティビティークラスを開設したい など

- 今のところ予定はない……………4件
- ミニコンサートを予定している……………1件
- 可能ならば講演会や演奏会などを開きたい……………1件
- ノートルダムらしいボランティア活動や文化教室を開催したい……………1件

⑤ ④で「ある」とお答えくださった方へ

その企画の実現のために、本部より補助金の支給は必要でしょうか。

但し、支給を受ける場合、下記の条件を満たすこと。

1. 地区同窓会規約の作成
 2. 会計口座の開設
 3. 地区代表の総会への出席
 4. 活動報告と会計報告の提出
 5. 会員を登録制とし、年会費(¥1,000)を徴収すること など
- 地区同窓会員の中で地元で活躍されている方の情報が欲しい。
 - 会費の範囲内で企画出来ればよいが、補助支給のためすべての条件を満たすことは難しい。
 - 上記の1、2、5を必要と考えます。

⑥その他 本部へのご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

- 徳島県 → 「阿波踊り」の時期に「京都ノートルダム女子大学連」(連とはチーム名のようなもの)を結成し、同窓会を開催すれば大学のPR効果は絶大です。
- 山陽地区 → 県から県へは新幹線を使って移動するので交通費が大変。県毎の地区会にした方が集まりやすいと思うが補助は出るか?
- 北陸地区 → 名簿がないため一般の卒業生は近所に同窓生がいても誘い合わせての出席がしづらい。せめて、同じ市町村の同期生などの名簿だけでもあればよいのに…。
- 同窓生が大学とタイアップして、卒業生のみにとどまらず在学生やその家族やこれから入学を考えていたり、本学に興味のある一般の人々を交えて、地方での講演会や集いの会を企画してほしい。

同期会の報告

1期 同期会 古希の祝いを記念して

平成24年11月17日生活文化学科一期生は、初めて一泊同期会を開催しました。総勢15名の内7名の参加を得て、熱海の夜を海の幸盛りだくさんのご馳走と温泉（バラの露天風呂）とおしゃべりで楽しく過ごしました。

次の日は、朝からホテル自慢のローズガーデンを見たり、MOA美術館に足を延ばし、黄金の茶室や仁清の色絵藤花文茶壺（国宝）、そして光琳の紅白梅図屏風等をゆっくり見学しました。帰りにはそれぞれ名物の干物のお土産を買い求めるなど存分に楽しんだ後、三々五々満足感いっぱい、熱海新幹線のホームから西と東に別れました。

少しばかり残念だったことは自身の体の不調や家族の都合などでご一緒出来ない方が出たことでした。

次回は私たちの干支 午年（平成26年）に開催することに決まりました。1名でも多くの方の参加が得られるように期待し、楽しみにしています。

福原玲子 久保真澄 中山磯子



5期 同期会

私たち、5期生は、65歳の節目の同窓会を平成23年4月8日京都国際ホテルで開催しました。

直前の3月11日に発生しました東日本大震災の為、関東在住の同窓生の出席は残念ながらありませんでしたが、中部地方以西在住の方々16名が出席できました。被災者のご苦労を思い、また暗いニュースばかりの中一日だけ、和気藹々と楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

正午から4時過ぎまで、65歳とは思えぬ元気さで、おしゃべりに夢中になり、返信はがきに記された欠席された方々の近況も知ることができました。散会後は、各グループごとに満開の桜見物へと向かいました。

今回の会費の余剰金1万6千円を出席者の賛同のもと、50周年記念事業に寄付させていただく事といたしました。

次回は卒業45周年にあたる3年後に再会する事とし、多くの方々の出席を願っております。

（※1年掲載が遅れましたこととお詫び申し上げます。広報担当者）

前田民子



10期 同期会

2012年9月15日、からすま京都ホテルにて「還暦記念同期会」を開催いたしました。遠方からの出席者が多かったことと、卒業後初めて出席された方も何名かいたことが、印象的でした。そして、山本すみ子さんによる「歌と踊りのエンターテインメント」で宴会が一層盛り上がりしました。

好きな道を究めている女性は、魅力的で輝いています。「60歳からでも頑張れるぞ!」と一同奮起させられました。次回は「卒業40周年記念同窓会」を開催いたします。今回、都合で参加できなかった方も、毎回参加されている方もどうぞ、楽しみにお待ちしております。

田靡博子



世話人：寺石（調子）佳子 神田（坪田）真澄 田靡博子
次回の世話人：本岡扶紗（E） 門（富山）道子（C）

13期 同期会

昨年、5月27日グランドプリンスホテル京都での総会終了後、ホテル内の「バーアスコット」にて同期会を開催いたしました。同期の須川いずみ先生にもご参加頂き、総勢12名のゆったりとした和やかな会となりました。

それぞれの学生時代の思い出話に笑ったり、うなずいたりしながらぼんやりしていた記憶も鮮やかに蘇り、すっかり大学時代に戻ったようでした。「ノートルダムで学んで良かった、と今改めて思える」というご意見も多く、大学での4年間の様々な経験は、今も私たちの心の礎となっていると強く感じました。今回出席下さった皆様、有難うございました。次回も多くの方にお会い出来ることを楽しみにしております。

澤田和子(青木) 山形昌子(森)



同期会への補助／学年同期会を開催される場合、同窓会本部より補助があります。

- * 同期生の名簿のコピーと住所シールの提供
- * 通信費の実費（上限2万円まで。但し実費の補助は2年に一度以内に限りです。詳細はマリアンハウスまでお問い合わせ下さい。

学年委員の交替について

5年を上限として交替をお願いいたします。交替の際は、すみやかにマリアンハウスまでお知らせ下さい。

氏名、住所の変更は

会員番号、旧姓、旧住所などお書きの上、マリアンハウスまでお知らせ下さい。

14期学年委員交替のお知らせ

山本久美子(14C)さんから前平真由美(14C)さんへ交替になりました。

海外だより

フィンランドからのお便り

同窓会の皆様こんにちは。

初めてフィンランドからお便りさせていただきます。去る1月12日にヘルシンキのとあるギャラリーにて華道草月流のフィンランド人による作品展がありました。この写真は、その時の裏千家フィンランド支部の方々によるお呈茶席で撮らせて頂いたものですが、写真に写っている私達二名は、フィンランドに住むノートルダムの同窓生です。

人口520万人程のこの北欧の小さな国で、同じ大学で学んだ者同士が住んでいるのは、不思議なご縁だと思っております。



ヘルシンキの観光地として有名な、スオメンリンナ島には裏千家の本格的茶室もあり、定期的にお茶会を催されています。日本から遠いフィンランドに住みながらも、このような茶道や華道といった日本の文化に触れる機会があることを大変ありがたく思っております。他の海外の国々にお暮しの同窓生の方々の近況も会報で拝見出来ればうれしく存じます。

(私の住んでいる所は、海に近いのですが、フィンランドは内海で波もなく、日本人は湖と見間違えます。写真は、先日、近所の海岸で撮ったものですが、木の生えている所が陸地で、私は凍った海の上から撮っています。この写真のような、お天気の良い日は、大勢の人が、スキーをしたり、散歩をしたり、はたまた凧あげをしたり、と思ひ思ひの方法で楽しんでいらっしゃいます。砕氷船のなかった昔は、車でエストニアまで海の上を走ることも出来たそうです。)

ヘイノ直美 (10E) クイトネン寿子 (19E)



クラスアクティビティーのご案内

ク ラ ス	講 師	内 容	場所・日時	責任者
英 会 話	シスター モリーン	各自で興味のある新聞記事を持参しての発表や記事を読んで意見交換、日常会話の口答練習など。楽しいシスターの英会話レッスンで、レベルに関係なくどなたでもご参加いただけます。	マリアンハウス 第2・第4月曜日10:30~12:00	大隅万佐子(2E) 山泉 恵子(14C)
フランス語	阿部 哲三	生死、真実、時、愛などにまつわる箴言やフランス文学の購読とその独創的な解説をとおして、フランス語や文法などを学習し、理解を深めています。	マリアンハウス 第1又は第3月曜日 10:30~13:00 (3回/学期)	伊達 佐和(17E) 陀安 玲子(28E)
マリアン コーラス	東 朝子	ストレッチ、発声練習で身体をほぐし、聖歌、季節や時の歌で心を豊かにし、ハーモニーを楽しみます。	ユニソン会館B1 音楽練習室 第3木曜日10:00~12:00	岩田真理子(12C) 前田 元子(12E)
英 語 で 書 こう 会	シスター セリーン松本	ほのぼのとした物語を題材に、ニュアンスを意識した、伝わる英語を書く練習をしています。また、すぐに役立つ日常表現も勉強します。	マリアンハウス 第4金曜日10:30~12:00	安達真理子(10E) 滝田 洋子(17E)
NDおあしす 京 都	シスター セリーン松本	“言葉の内に命があった”(ヨハネ1:4)生きる源を聖書に求めませんか?気楽におしゃべりできる『場』です。	マリアンハウス 第4金曜日13:00~15:00	芝山 陽子(5E)
ヨ ガ	新井 千春	心にも体にも優しいヨガレッスンです。定員は12名程度ですが、まだ若干余裕があります。	マリアンハウス 第2金曜日12:30~14:00 先生のご都合により他の金曜日になることもあります	稲田 繭貴(23C) 北谷貴代子(23C)
NDおあしす 中 部 支 部	シスター セリーン松本	「心のおあしす」を見つけましょう。シスターのお話と仲間との語らいの中で。	安保ホール 第2金曜日11:00~13:00	桑原 衣里(25E)

※ 各クラス受講料は学期毎に1,500円(3回/学期)または2,500円(5回/学期)

※ 各クラス共5名以下の場合、休講とさせていただきます。

手 芸 ボ ラ ン テ ィ ア	総会や秋のバザーにむけ手芸品を制作してその売り上げを寄付に。	マリアンハウス 第1・第3金曜日10:30~15:00	小林 京子(17E)
-----------------	--------------------------------	--------------------------------	------------

サ ー ク ル	講 師	内 容	場所・日時	責任者
英 語 で 書 こう 会	シスター セリーン松本	日本語の発想から英語の発想へ。書くことによって少しでも身に付けられたら。 (参加費 1回 1,000円)	マリアンハウス 第2水曜日 10:30~12:00	中田記美江(7E)
長 唄 三 味 線	みどり会 稀音家 六三土里	『越後獅子』などご存知の曲の演奏を目指したいです。楽器はお貸しします。	マリアンハウス 第2 第4月曜日10:30~15:00	寺西みどり(13E)

日本文化研究会 責任者を募集中! お世話下さる方はマリアンハウスまでご連絡下さい。

書道講師 寺田九絲先生 有難うございました。

「徳と知」の教えを学ばれた同窓生の皆様と共に、書の世界へと歩み始め二十余年、和気藹々の内にも気品気風高いクラスで、常々格調高くと心してまいりました。書の縁は私にとりまして生涯の道、皆様には書美を求め、基礎古典より創作の道へと心と和んでいただきたいと願ってきました。筆を持つことに感謝、昨今はフランスとの文化交流に携わり、平和を祈り、皆様との年月は感謝に尽きます。祝福前進飛躍を祈りつつ。

謝謝 寺田九絲



*Beautiful young people are accidents of nature,
But beautiful old people are works of art by Eleanor Roosevelt*

マリアンハウス運営委員会から

平成24年度 マリアンハウスチャリティバザーのご報告



本年度のチャリティバザーは、大学構内「新マリアンハウス」と、おとなりの「アセンブリーホール」もお借りして大きな会場でのバザーとなりました。

顧問の須川いずみ先生のお話や、マリアンコーラス、書道クラスの展示、同窓生有志の方々の展示、パワーストーン占いコーナー、手芸ボランティアさんの手芸品の販売、マリアンハウススタッフの手作り品販売、寄贈品販売、園芸品販売、アクセサリー委託販売、そして、マリアンハウスオリジナルカレーの販売などたいへん盛り沢山の催しとなりました。

昨年以上のたくさんのご来場者をお迎えして、収益も昨年度を上回る結果となりました。収益金は、本年度も東北大震災復興支援の寄付金とさせていただきます。皆様のご来場、本当にありがとうございました。

平成25年度 文化プログラムのご案内

新マリアンハウスも開館より1周年を迎えました。次年度も下記の通り盛り沢山のプログラムをご用意いたしました。皆さま、どうぞ思い出の学び舎に帰ってきてくださるお気持ちで、マリアンハウスにお運びくださいますよう心よりお待ちしております。



月 日	時 間	内 容
平成25年 6月26日(水)	10:30～12:30	「アイドルダンス」今流行りのK-POP、EXILEなどのダンスを かっこよく踊りましょう。講師：森本絢子先生
7月24日(水)	10:30～12:30	「ポーセラーツ」真っ白な磁器にシール感覚でデザインをほ どこします。講師：名越のり子先生
9月25日(水)	10:30～12:30	「バザー作品作り」 一緒に手作りを楽しみましょう。
10月27日(日)	10:30～14:30	マリアンハウスチャリティバザー（寄贈品をお願いします）
11月27日(水)	10:30～12:30	「付け立て画」伝統的な筆使いを少し学ぶだけで、簡単な水 墨画が描けるようになります。お年賀状にいかがでしょうか。 講師：川尻潤先生
平成26年 3月26日(水)	10:30～12:30	「Cambia de la una（爪を変える）」付け爪に簡単なアートをし て皆さんと楽しみましょう。講師：奥村ひとみ先生
4月23日(水)	10:30～12:30	「探訪 苔寺」みどりの絨毯のようなお庭で有名な世界遺産、 苔寺（正式名称：西芳寺）の見学、そして写経を体験いたし ます。

※諸般の事情により日程等の変更があります。

※文化プログラムは卒業生の方のご紹介があればどなたでもご参加いただけます。

マリアンハウススタッフ 山田恵子(12E) 西岡由美子(12E) 内田和子(12C) 森本純子(14E) 西別府満喜子(14C)
小西京子(15C) 稲田蘭貴(23C) 北村香代子(23E) 宮本としか(23E) 小西真子(23E)

チャリティバザー寄贈品送り先・文化プログラム申し込み・その他お問い合わせ先

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学キャロライン館1階
同窓会館 マリアンハウス

Tel&Fax 075-701-9149 Email:nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp (開館日時:月・水・金10:00～15:00)

大学便り

ホームカミングデー

平成25年10月26日（土）・27日（日）にND祭（大学祭）を行ないます。

学生が模擬店やクラブ発表を行ないますので、皆様お誘い合わせの上、ぜひ大学にお越しください。

27日には【ホームカミングデー】としてお茶を準備してお待ちしています。学生時代に戻って大いにおしゃべりをお楽しみください。参加者には模擬店で使用できる金券をお配りしています。

日時 平成25年10月27日（日） 10：30～14：30 〈予定〉

場所 京都ノートルダム女子大学 キャロライン館 アセンブリホール

企画 その1

NDファミリーのための進学相談会

本学の卒業生の子女で本学への進学をお考えの方に、本学の入試や授業内容を説明し、いろいろな相談に対応させていただきます。

当日は、オープンキャンパスも実施していますので「大学入試はまだ先・・・」という方もお気軽にご相談ください。

企画 その2

“大学 NOW” 本学の卒業生である教員が専門領域から「ミニ講義」を行います。授業や課外活動を通しての「いまどきの学生」の姿や地域福祉についてお話しいたします。

生活福祉文化学部 生活福祉文化学科 准教授 酒井久美子（21期 生）

卒業式

平成13年度より卒業年度毎に同窓生の皆様を卒業式にお招きしています。巣立ち行く後輩を共に祝福していただき、式典終了後には昼食をご用意しておりますので、懐かしいご学友と楽しいひと時をお過ごしいただければ幸いです。

日時 平成26年3月8日（土） 10：00～

場所 京都ノートルダム女子大学 ユニオン会館 アリーナ

*** 招待学年は29期生、30期生、31期生**

日本学生支援機構（旧：日本育英会）奨学金の返還について（お願い）

本学の在学中に貸与を受けられた奨学金は、必ず返還する義務があります。

この返還金は、直ちに後輩の奨学金として貸与する仕組みとなっており、返還が円滑に行われないと、後輩の奨学金貸与に重大な支障を来すことになります。

日本学生支援機構の奨学金制度は、一人ひとりが奨学生としての責任を果たすことによりはじめて成り立つ制度です。約定どおりの奨学金返還をお願いいたします。

京都ノートルダム女子大学 学生部長 牛田好美

思い出のページ

シリーズその4



本学名誉教授・同窓会初代顧問
シスター セリーン 松本

すべてのことに時がある

1965年、最初の薫り高い120名の卒業生が学び舎を後に社会へ出て以来、早、半世紀が過ぎようとしています。毎年、私は年賀状で卒業生の近況を知り、お一人ひとりと歩みを共にする幸せをいただいています。この間の年月を振り返ってみて、節目の長さは人それぞれですが、幾つかの節目の時があること、節目の切面にはノートルダムで蒔かれた種が芽吹き、花が咲いて、多種多様な実を結んでいることに気づきました。

最初の節目は、学生時代が如何に甘く、保護され、勝手気儘が許される時であったかを痛感しながら、社会人として人間関係の複雑さを体験し、新しい仕事にもチャレンジし、健気に頑張っている卒業直後の2、3年間。そこには初心者として修業に励み、自分のうちに蒔かれた種を芽生えさせようと努力する向上心が見られます。

次の節目では変化が起こり始めます。就職の甘味と苦味を舐めるだけの腰掛仕事でよかったのか、新しい出会いがあったのか、頃合いの時であったのか、「私、結婚しました」と幸せなウエディングドレス姿へ、職に腰を落ち着けた人は、職場での人事異動によって、早、ベテランとして後輩を指導する姿へと変わります。この節目には忍耐が必要で、家庭にあっては柔軟であり賢い妻として、職場にあってはリーダーとして、与えられた能力を見極め発揮する時、将来への期待を仄めかしています。

次に登場する主人公は、世代が代わって満面笑顔の可愛い赤ちゃんや無心の子供たち。お母さんは子供たちの面影の中に。この節目には、神の似姿に創られた

子供たちそれぞれの可能性を信じて成長発展を願う慈しみと愛一杯の母の姿が窺われます。

最近、自慢の可愛い孫の出番です。その陰には甘い「ばあば」、役割交代で、働く娘のため母親に代わって子育てをする「ばあば」の存在もあります。また、娘や息子を独り立ちさせた肩の荷を降ろす間もなく、親の介護に身を粉にして献身する姿も見られます。一方、ライフワークとして専門の道を選び、厳しい研鑽を積みながら国内外の第一線で活躍するキャリアウーマンも少なくありません。一世代は過ぎて行きます。しかし、変わらないのは、世代を貫いている奉仕の精神で、多くの方は寸暇を惜しんでボランティアとして、必要とされるところで労力を寛大に提供しておられます。今や、卒業生は家庭や社会で核となり円熟した女性として頼もしくそれぞれの役割を果たしているのです。

それぞれの節目の切面には、芽吹く時、開花する時、豊かな実を結ぶ時が刻まれています。神の業はゆっくりと実現されているのです。時代がどんなに変わってもそれぞれの節目にノートルダム精神は息づいています。15,000名近くに及ぶ薫り高い学士たちは、これからも家庭で、社会で、世界中で、属する共同体で、何処ででも、女性ならではの知恵の香りを漂わせながらその時に応じた各自のミッションを果たし続けることと信じています。

(追記 伝道書3章1節～11節を読んで、今までの人生を振り返ってみてください。)

NDおあしす

週末黙想の案内

唐崎修道院の食堂、聖堂からみる琵琶湖は、ガリヤ湖のようだと来られた方は言ってください。

光、風、雲の一瞬ごとの動きによって姿を変える四季折々の湖の風情は、神の創造の美しさそのものを映しており、日常の雑事を離れて心身の疲れをやすめ、エネルギーを回復するのに最適な祈りの場です。

シスターたちがお迎えする憩いの集いにいらっしゃいませんか。

右記のように、週末黙想（金曜夕食 6時から日曜日昼食まで）という2泊3日の集まりを企画していますが、日程中の一泊、または、日帰りでもかまいませんので、どなたでもご自由に参加してください。

日時： 2月 8日(金)～10日(日)
4月 5日(金)～ 7日(日)
5月 3日(金)～ 5日(日)
6月14日(金)～16日(日)
7月12日(金)～14日(日)
11月 1日(金)～ 3日(日)
11月29日(金)～12月 1日(日)

場所：ノートルダム唐崎修道院

参加を希望される方は、次のいずれかの方法でご一報ください。お待ちしております。

〒520-0106 大津市唐崎一丁目3-1ノートルダム修道院
Sr.セリーン 松本
Tel: 077-579-2884 Fax: 077-579-3804
Mail: celine-matsu@mbp.nifty.com (件名は黙想会)

平成25年 第49回総会のお知らせ

第49回総会

日時：平成25年5月19日(日) 午前11時30分(受付11時00分～)

場所：グランドプリンスホテル京都「ロイヤルルーム」

(旧 京都宝ヶ池プリンスホテル) Tel 075-712-1111

地下鉄「国際会館」下車

会費：6,000円 子供(小学6年生以下)1,500円

☆ 会費は当日受付にてお支払い下さい。

エンターテインメント 「ジャズボーカリスト 上田麻喜」

☆ 欠席の場合でも返信ハガキを投函下さい。

エンターテインメント担当学年より

今年度総会には 卒業生でジャズボーカリストの上田麻喜さんをお招き致します。

リクエスト曲にも応じていただけるそうですので、聴きたい曲、また一緒に口ずさんでみたい歌があれば是非ともご連絡下さいませ。素敵な時間を皆様と一緒に共有できればと思っております。

19期学年委員 上村浩美 亀田文代



◆ プロフィール ◆

上田麻喜 (ボーカル)

大学卒業後、ジャズボーカルを綾戸智恵氏、エリザベス・コンタマヌ氏に師事
2009、Big Apple Nonoichiに参加。自己ユニット「まき&しのぶ」では2009年「24時間テレビ32 愛は地球を救うSpecial Live」に出演。2010年、eo Music Try 2010 スペシャルバトルにて総合1位を獲得。現在は関西を中心に活動中。

西面忍 (ピアノ)

幼少よりエレクトーンを始める。オスカー・ピーターソンに感銘を受け、大阪音楽大学ジャズピアノ科に進む。卒業後、関西を中心に音楽活動始める。

宮野友巴 (ベース)

1977年生まれ、兵庫県出身。両親がミュージシャンという環境に育ち幼少の頃から音楽に興味をもつ。12歳でベースを始め、18歳からプロとして活動始める。

今井康鼓 (ドラム)

大阪音楽大学器楽学科打楽器専攻にてクラシック音楽を学んだ後、1996年渡米。帰国後は関西を拠点に、アメリカ各地・韓国ソウル等、国内外で精力的に活動中。

4期生45周年同期会のお知らせ

期日:2013年10月23日(水)

場所:京都 センチュリーホテル

後日ご案内状をお送り致します。

皆様、ご予約下さい。

世話人:小永井宏子 藤岡和子

林いく子 林久美子

家村悦子

7期同期会のお知らせ

期日:2013年5月28日(火)

時間:12:30~15:30

場所:せとうち児島ホテル

Tel.086-473-7711

世話人:佐熊喜恵

祝周年学年の皆様

おめでとうございます。

総会でバラの花が贈呈されます。

是非ご出席下さい。

4期生	45周年
9期生	40周年
14期生	35周年
19期生	30周年
24期生	25周年
29期生	20周年
34期生	15周年
39期生	10周年
44期生	5周年

12期生同期会のお知らせ

期日:2013年10月20日(日)

時間:11時30分~

場所:ホテルグランヴィア京都

会費:10,000円

世話人:学年委員

松井照美 稲垣晴代

予告

平成26年総会は第50周年記念総会とし、平成26年5月25日(日)開催予定です。皆様ご参加下さい。

編集後記

会報43号にご寄稿下さいました皆様、大変有難うございました。

今回一際心打ちましたことは、フィンランド在住のクイトネン寿子さんからのメール受信でした。

“～たった二人の同窓会フィンランド支部ですが、海外の同窓生情報を同窓会会報に載せて頂ければ、と思い、メールをお送りさせて頂きました次第です。年に一回の同窓会も、たった一度参加させて頂いたのみで、その他の魅力的なご活動も遠くて参加出来ないのが残念ですが、いつか参加出来るのを夢見ております。～”

異国で同窓生が友情を深めていらっしゃる事、会報に目を通して下さっていること、会報作成に携わる者として嬉しいお便りでした。

国内外に関わらず皆様からのお便り、同期会の報告、予定などマリアンハウス宛お送り下さい。情報発信・交換の場として、大いに利用されることを願っています。

高木里美(3E) 家村悦子(4E)

会 員 数：1万3千8百余名

支部：関東、中部

地区：東北、北陸、和歌山、四国、山陽、山陰、九州・沖縄

☆ 同窓会活動情報は同窓会ホームページで！

http://www.notredame.ac.jp/m_house/

☆ ‘大学の今’は大学報 *Renouveau* ^{ルヌヴェー} で！

年間4回発行され、大学のホームページでご覧になれます。



マリアンハウス使用規定

①使用できる人

- ・京都ノートルダム女子大学・大学院同窓生
- ・京都ノートルダム女子大学・大学院在校生
- ・京都ノートルダム女子大学・大学院教職員
- ・ノートルダム女学院小中高の同窓会(本部として)

②使用できる日時

月・水・金 10:00～15:00

(但し、上記以外でも相談の上、使用可)

③年間休館日

○夏休み 8/ 1～8/31

○冬休み 12/20～1/10

○大学行事のため入構不可となる日(入試日等)

④使用料(冷暖房費込み、台所使用可)

マリアンハウス 使 用 料	ホール	3,000円
	和室(10畳)	1,500円
	洋室(7畳)	1,500円
		使用時間：10:00～15:00
		宿泊は不可

⑤申込方法

1週間前までにマリアンハウスにFax又はEメールでお申込下さい。

休館日使用の場合は、使用許可願い提出と館内設備説明の為に事前に来館が必要となります。

Fax.075-701-9149

Email: nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

※駐車場がございませんので、公共の交通機関でお越し下さい。

多くの同窓生がマリアンハウスを訪れ、利用して下さいますようお願いいたしております。



ホール



和室



洋室

京都ノートルダム女子大学 同窓会会報 マリアンvol43

2013年4月1日発行/京都ノートルダム女子大学同窓会

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 京都ノートルダム女子大学 同窓会館マリアンハウス

Tel./Fax.075-701-9149 Email:nd.marian-hs@jeans.ocn.ne.jp

表紙題字 シスターセリーヌ松本 印刷/ケイワ株式会社